

2024年6月30日
第11回研究大会 大会委員長 渡邊真一郎
(畿央大学 准教授)

日本教科内容学会 第11回研究大会プログラム

日本教科内容学会第11回研究大会プログラムをお送りします。参加希望者は、以下に記載してあるFormsから申し込み、大会参加費を7月15日(月・祝)までに振り込んで下さい。

- 日程：2024年8月3日(土)・4日(日)
- 会場：畿央大学(奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2)

畿央大学
アクセス情報



●大会参加申込

締切：7月15日(月・祝) 17:00

申込先：「日本教科内容学会第11回研究大会 参加申し込みフォーム」

<https://forms.office.com/r/Wn2UrxPBJt>

参加費：会員 4000円 学生会員 3000円 一般 4000円 懇親会 4000円
基調講演のみの参加 無料

●大会参加費振り込み方法

参加費の振込先は以下の通りです。(振込手数料はご負担ください。)

振込先

三菱UFJ銀行 京都駅前支店(店番434)

普通 3055908

渡邊 真一郎

日本教科内容学会第11回研究大会実行委員会が、企画・運営にあたっております。ご連絡は下記までお願いいたします。なるべく電子メールでお願いいたします。

日本教科内容学会第11回研究大会実行委員会 大会委員長 渡邊真一郎

[電話] 0745-54-1601 (代表)

[e-mail] s.watanabe@kio.ac.jp (渡邊真一郎・畿央大学)

8月3日(土)

9:00	9:30	12:00	13:00	14:35	17:50
受付	個人研究発表	昼休み	基調講演	シンポジウム	懇親会
L棟 2階	L201・L202・L203		冬木記念ホール	冬木記念ホール	畿央カフェ カトレア

◆ 受付 9:00-(L棟 2階)

◆ 個人研究発表 9:30-12:00 (L201、L202、L203) 発表 20分・質疑 7分

教員養成・教科内容

時間	L201:司会 衛藤晶子(畿央大学) 清村百合子(京都教育大学)	L202:司会 浪川幸彦(椋山女学園大学) 松岡隆(鳴門教育大学名誉教授)	L203:司会 下里俊行(上越教育大学大学院) 速水多佳子(鳴門教育大学)
9:30	教員養成の図画工作科指導における教科内容ー参加型アートの理解についてー 西園政史(聖徳大学)	高等学校数学「場合の数」の探究活動に関する実践的研究 ○山本武寿(愛知県立惟信高等学校) 花木良(岐阜大学)	初等理科(生命領域)内容構成の提案ー進化の考え方を基盤としてー 田川一希(鳴門教育大学)
10:00	地域連携の視点からの数学科と美術科との教科横断型ワークショップに関する実践的研究ー敷き詰めを題材にしたSTEAM教育の展開ー 有元康一(福岡教育大学)	数学における探究活動と数学の理解の関係ー数学の特性に基づく認識に着目してー 秋田美代(鳴門教育大学)	福祉国家と戦争ー歴史教育における「問い」と史料の再検討ー ○木内翔(東海中学・高等学校) 辻本諭(岐阜大学・非会員)
10:30	合奏(リコーダー・アンサンブル)の授業における教科内容についてー短期大学の授業実践よりー 高田喜夫(大分県立芸術文化短期大学)	「データの活用」領域におけるインフォーマルな統計的推論の指導 半田真(東京女学館中学校・高等学校)	小学校及び中学校教員養成における「教科専門(教科内容構成)」と「教科教育(教科の指導法)」の教育内容を関連させた授業創出と小・中学校の授業実践ー家庭科教育における一例ー 佐藤ゆかり(上越教育大学)
11:00	人形浄瑠璃を教材とした音楽科の学習過程にみる教科内容の関連ー「傾城阿波の鳴門」(順礼歌の段)を教材としてー 鉄口真理子(鳴門教育大学)	作図ツール GC を用いた等積変形の授業実践とその発展 ○宇治野忠博(京都光華中学校) 伊藤仁一(椋山女学園大学)	教科の教科内容構成に基づく小・中学校の授業実践 松宮新吾(追手門学院大学)

11:30	芸術的問題解決を通して生徒が獲得する音楽科の教科内容－沖縄の「ハレ」の場での音楽が持つ質に着目して－ ○小川由美(琉球大学) 宮里未希(琉球大学教育学部附属中学校)	数学Cにおける平面上の曲線と複素数平面の指導法と二次曲線付加法 牧下英世(芝浦工業大学)	
-------	--	---	--

◆受付 12:00-(冬木記念ホール 2階入り口前)

◆基調講演 13:00-14:25(冬木記念ホール)

13:00-13:10 開会行事・講演者紹介

13:15-14:25 基調講演 小泉英明先生(公益社団法人日本工学アカデミー顧問)

演題「脳科学からみた STEAM 教育における芸術の重要性」

◆シンポジウム 14:35-17:35(冬木記念ホール)

プロジェクト提案と討議

テーマ：教科横断型授業と STEAM 教育授業の開発(3年次)

－教科間の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案－

1. 本プロジェクト概要および理科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、胸組 虎胤(鳴門教育大学大学院)
2. 数学科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、花木良(岐阜大学)
3. 社会科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、鈴木正行(香川大学)
4. 音楽科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、鉄口真理子(鳴門教育大学)
5. 家庭科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、速水多佳子(鳴門教育大学)
6. 保健体育科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、松井敦典(鳴門教育大学)
7. 全体の質疑応答

◆懇親会 17:50-20:00(畿央カフェ カトレア)

8月4日(日)

9:00	9:30	11:30	12:00	13:00	13:30
受付	個人研究発表	理事会	昼休み	総会	シンポジウム
L棟 2階	L201・L202	L205		冬木記念ホール	冬木記念ホール

◆受付 9:00-(L棟2階)

◆個人研究発表 9:30-11:30(L201、L202) 発表20分・質疑7分

教科横断・STEAM教育

	L201:司会 兼平佳枝(大阪教育大学) 榊原浩晃(福岡教育大学)	L202:司会 鈴木正行(香川大学) 花木良(岐阜大学)
9:30	きのくに子どもの村学園の「プロジェクト」にみる教科横断的な活動と教科内容の関連—小学校の実践を中心として— ○齊藤淳子(川口短期大学) 溝口希久生(和歌山信愛大学)	異教科の内容統合度から見た教科横断、STEM教育、STEAM教育の捉え方 胸組虎胤(鳴門教育大学大学院)
10:00	信州大学附属小学校の総合学習にみるSTEAM教育—アートの位置づけについて— 桑原章寧(貞静学園短期大学)	鳴門教育大学附属学校園のSTEAMIC教育の取組 胸組虎胤(鳴門教育大学大学院)
10:30	教科横断的な学習における教師の役割—東大淀小学校の総合学習の分析を通して— 清水美穂(徳島県吉野川市立知恵島小学校)	STEAM教育の中で児童が見つけた算数科の学び 間城美和(高知県高知市立第六小学校)
11:00	中国における小学校STEAM教育の授業実践—教科担任制授業の課題— 董芳勝(創価大学)	「地域資源」を教科等横断的、学年縦断的に学ぶためのプラットフォームの創出 ○光永伸一郎(上越教育大学) 佐藤ゆかり(上越教育大学) 吉澤千夏(上越教育大学・非会員) 内海巖(上越市創造行政研究所・非会員)

◆理事会 11:30-12:00(L205)

◆受付 12:00-(冬木記念ホール2階入り口前)

◆総会 13:00-13:30(冬木記念ホール)

◆シンポジウム 13:30-16:30(冬木記念ホール)

プロジェクト提案と討議

テーマ：教科横断型授業と STEAM 教育授業の開発（3 年次）

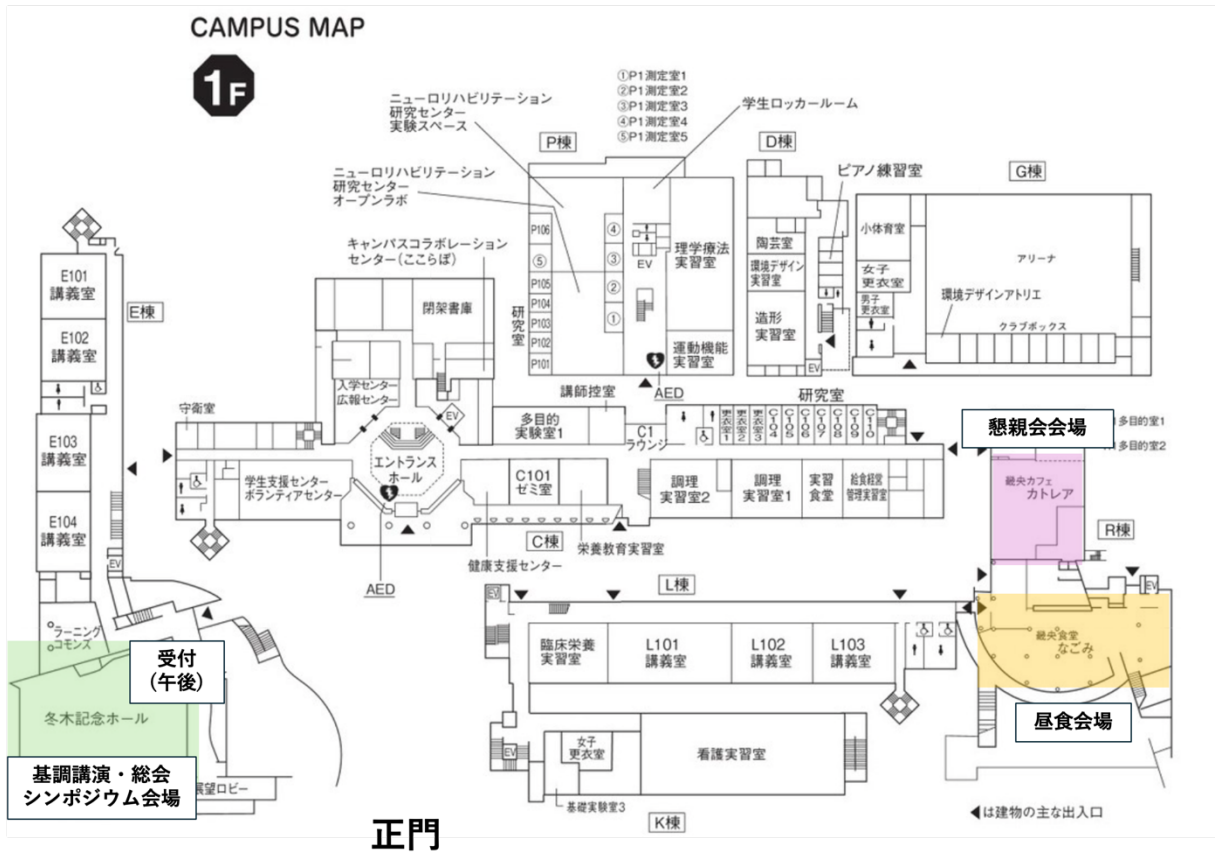
—教科間の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案—

1. 国語科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、松山雅子（四天王寺大学）
2. 外国語科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、石濱博之（宮崎国際大学）・胸組虎胤（鳴門教育大学大学院）
3. 技術科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、上野耕史（白鷗大学）
4. 図画工作・美術科と他教科の関係から創出した教科横断と STEAM 教育の実践提案、山木朝彦（鳴門教育大学）（予定）
6. リベラルアーツ再論、浪川幸彦（椋山女学園大学）
7. 全体の質疑応答

◆諸連絡

- ・会場での飲食について、個人研究発表会場の L 棟 2 階各講義室では、飲食が可能です。冬木記念ホールでの飲食はお控えください。
- ・昼食会場として、食堂「なごみ」を開放しています。ただし、食堂は営業しておりませんので、昼食は各自でご準備ください。（大学横に「エコール・マミ」という商業施設がございます。）
- ・お荷物の預かり所はございません。貴重品以外の荷物を空き教室に置いていただくことは可能ですが責任は負いかねますので、ご自身での管理をお願いいたします。
- ・個人研究発表について、L201, L202, L203 教室はそれぞれ、備え付けの Windows PC がご利用いただけます。また、HDMI コードが備え付けてありますので、ご自身の PC を接続いただくことも可能です。ご不明点につきましては、大会委員長の渡邊（s.watanabe@kio.ac.jp）までお問い合わせください。

◆会場図



CAMPUS MAP

2F

